



古府っ子

令和5年度 6月号
高岡市立古府小学校
学校だより
令和5年5月25日



口から始まる体と心の健康

校長 矢田 憲和

本校は、令和5・6年度「生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業推進学校」となりました。むし歯や歯周病の予防、歯・口の外傷の防止と安全な環境づくり、食育に関する実践的な歯・口の健康づくりの3点について、学校歯科医の釣谷先生の助言をいただきながら、学校と家庭とが連携を図って進めていきたいと考えています。歯や口の健康は、体全体の健康づくりの第一歩です。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

口は体だけでなく、自分のそして、周囲の人の心の健康にも大事な役割を果たします。

かがやき☆古府っ子

～一人一人が 気持ちのこもったあいさつ 古府っ子パワーで 笑顔の学校～

これは、今年度の児童会スローガンです。心のこもった挨拶、元気いっぱいの挨拶で古府っ子のパワーを友達へ、教職員へ、そして地域の方々へ届け、みんなが笑顔になれる学校を目指していきたいという思いが込められています。

古府っ子は挨拶がしっかりとできる子供が多いです。朝の交通指導をしていると、遠くの方で「おはようございます」という声が聞こえます。地域の方への挨拶でしょう。学校で「矢田校長先生、おはようございます」「校長先生、こんにちは」と挨拶されると、とても明るい気持ちになり、元気が出ます。本校の「名前付き挨拶」の效能です。

子供たちがしっかりと挨拶ができるのは、児童会の取組、教員の指導に加えて、家庭のしつけがしっかりとできていることが大きいと感じています。先日、子供が放課後忘れ物を取りに来たときのことです。忘れ物が無事に見付かった帰り際、付いて来られたおじいちゃんが「ちゃんと『ありがとうございます』言うたがか」と念を押しておられました。別の日の朝、子供を送ってこられたお母さんが、「『おはようございます』、言われんか」と声をかけておられました。このおじいちゃんやお母さん、そして地域の方々も日頃から挨拶を大切にされていることが推察され、「笑顔の学校」への期待が高まりました。

マスクで口を隠すことも学校では不要になりましたが、コロナと言葉に留意し、「口は禍の元」ではなく、「口は健康と幸福の元」にしていきたいものだと考えています。



古府っ子フォトギャラリー 日々の様子は古府小HPをご覧ください。 古府小HP→



5/2 入学おめでとう集会。2年生は1年生へアサガオの種をプレゼント。



5/9 6年生が高岡税務署の方に税について教えていただきました。



5/11 交通少年団に入団した4年生が、交通安全を呼びかけました。



5/17 3年生がタグラグビーを体験。地域の方に指導していただきました。



5/17 5年生が地域の方の協力の下、泥んこで田植えをしました。



5/18 遊具のネットやつり橋等を改修し、使用を再開。大喜びでした。